



# ぶかっ!

～ぼくらの子ページ～



# KAR03 ブカツ! ～ぼくらの1ページ～

## クレジット

著：からすと

編集：鮎方高明

挿絵：からすと

## お約束の但し書き

このプレイセットは、ロールプレイング・ゲーム『フィアスコ』(Bully Pulpit Games) のアクセサリです。

『フィアスコ』について知りたい方は、もしくは他のプレイセットや資料に興味のある方は、[harrowhill.rdy.jp](http://harrowhill.rdy.jp) をご参照ください。

もしプレイセットや『フィアスコ』関連コンテンツの作成に興味があるなら、協力できます。その際は、[dunhere@harrowhill.rdy.jp](mailto:dunhere@harrowhill.rdy.jp) (日本語) か [info@bullypulpitgames.com](mailto:info@bullypulpitgames.com) (英語) までご連絡下さい。

This playset is copyright 2023 by Karasuto. *Fiasco* is copyright 2009 by Jason Morningstar. All rights are reserved.

フォントは『たぬき油性マジック』『懐映体』『源ノ明朝』を使用している。またダイスフォントは Madirishman 製である。



# 背景

## 部活紹介

ようこそ、ぼくたちの学校へ！

この学校には色々な部活があるんだ。

運動部、文化部、それ以外の不思議な部……。

気になる部活がきっと見つかるはず！

もし見つからなかったら……自分で作ってみるのもいいかも？

え、なんでそんなに部活を進めるのかって？

そりゃあ、絶対思い出になるからに決まってるじゃないか！

さあ、さっそく作ろう！ぼくらの青春の1ページを！

## 参考文献

『テニスの王子様』、『ハイキュー!!』、『おおきく振りかぶって』、『桜蘭高校ホスト部』など

## 選択ルール

このプレイセットには専用の【残響表】が付属しております。

残響を部活ものに寄せたい際にぜひご活用ください。

# そこにある【人間関係】は……

## 1 兄弟、姉妹

- ブラコン、またはシスコン
- 血の繋がりはない
- 話したいのに、素直になれない
- 絶賛、喧嘩中
- あなたは、私に勝てない
- やっと会えた、生き別れの

## 2 幼馴染

- 前を走るあなた、手を引っ張られる自分
- 同じ夢を、追い求めて
- あなたが、無理やり巻き込んだ
- 喧嘩するほど、仲がいい
- 好きだなんて、言えない
- 信じていたのに、裏切られた

## 3 先輩、後輩

- 部長と、部長候補
- エースと、期待の新星
- 教育係と、新入生
- あなたに憧れて、入りました

あなたが来るのを、待っていたんだ

昔は、あなたみたいだった

## 4 学校

先生と、生徒

委員長と、不良

問題児と、苦労人

天才と、凡人

季節外れの、転校生

隣の席の、あの子

## 5 部活

辞めたい、引き止めたい

積極的、消極的

気づいたら、サボり仲間

黄金の、2トップ

あなたが来る(いる) と、聞いていた

私が、この部活を作りました

## 6 青春

隠れて、付き合っています

一緒の、想い人

暗くなったら、遊び仲間

元、恋人

実は、一緒の帰り道

同じ、寮住まい

# それが……ブカツ

## そこにある【動機】は……

### 1 勝ちたい

- 優勝、したい
- 絶対、あなたに
- あなたの、為に
- あなたと、一緒に
- 、はずだった
- 一度だけでも、

### 2 楽しみたい

- この、部活を
- この、学校生活を
- 今の、仲間と
- ここを、出る前に
- 昔、みたいに
- あなたの、代わりに

### 3 作りたい

- 大切な、思い出を
- 初めての、恋人を
- 胸を張って言える、友達を
- 誰にも、塗り替えられない記録を
- 最高の、部活を

☐☐☐ 生涯の、ライバルを

#### 4 見せつけたい

☐・ 自分の、雄姿を

☐・ 成長した、自分を

☐・ 憧れの、あの人に

☐☐ 客席の、家族に

☐☐ 昔の、仲間に

☐☐ 亡き、あなたに

#### 5 言いたい

☐・ 「だから、言っただろ」

☐・ 「なんで、お前が」

☐・ 「あなたに、だけは」

☐☐ 「あなたと、一緒がいい」

☐☐ 「一緒にいれて、よかった」

☐☐ 「ずっと、謝りたかった」

#### 6 しなければならぬ

☐・ 推薦を、貰うために

☐・ 家族に、そう言われたから

☐・ あなたが、それを望んだから

☐☐ 廃部に、させないために

☐☐ 秘密を、隠すために

☐☐ 忘れる、為に

それが……ブカツ

# そこにある【場所】は……

## 1 校内

- 人気が少ない、教室
- 見慣れた、ロッカールーム
- 整理されていない、備品倉庫
- ◻◻ 学食の、いつもの机
- ◻◻ 誰もいない、保健室
- ◻◻ 人通りの少ない、階段

## 2 練習場所

- 心地よい風が吹く、河原
- 整備された、グラウンド
- 床が軋む、体育館
- ◻◻ 日が当たらない、校舎裏
- ◻◻ 別棟の、空き教室
- ◻◻ 荘厳な雰囲気、道場

## 3 町

- 街路樹のある、通学路
- あの日約束した、踏切
- 新しくできた、コンビニ
- ◻◻ 錆びれた、映画館
- ◻◻ 割引が始まった、スーパー
- ◻◻ 夕日が差し込む、駅の構内



## 4 たまり場

- 鍵が壊れている、屋上
- ◻ おばあちゃんの、駄菓子屋
- ◻ OB が経営している、お好み焼き屋
- ◻ ブランコしかない、小さな公園
- ◻ 駅前の、ゲームセンター
- ◻ 隠れ家的な、喫茶店

## 5 伝統

- 毎年恒例の、合宿場所
- ◻ 光刺す、講堂
- ◻ 不気味な噂のある、旧校舎
- ◻ 自然豊かな、裏山
- ◻ 中を見たことがない、校長室
- ◻ 歴史の詰まった、図書室

## 6 自分たちだけの

- 忘れ去られた、地下室
- ◻ 3階隅の、空き教室
- ◻ 誰かの来た跡がある、お墓
- ◻ あなたが使っていた、練習場所
- ◻ 怪しげな、ビルの一室
- ◻ 立ち入り禁止の、入り江

それが……ブカツ

# そこにある【思い出】は……

## 1 部活用具

- 先輩から、譲り受けた品
- お小遣いで買った、中古品
- 思い切って買った、新品
- あなたと一緒に買った、ノート
- 壊れて、使えない備品
- 全員お揃いの、ユニフォーム

## 2 食べ物

- コンビニの、ホットスナック
- いつもの店の、お好み焼き
- あなたがいつも、食べていたアイス
- 勝った時だけ、食べられるケーキ
- 必勝祈願の、カツ丼
- 想いがこもった、手作りのクッキー

## 3 大切なもの

- あなたから貰った、お守り
- 遠い昔に、撮った写真
- 使い古した、ミュージックプレイヤー
- しわの付いた、進路調査票
- 止まったままの、腕時計
- ほこりのかぶった、応援幕

## 4 約束

- ・ 同じ色の、ミサンガ
- ・◦ 趣味じゃない、リストバンド
- ・◦ あの日飲んだ、缶コーヒー
- ・◦◦ 「決勝で、会おうな」
- ・◦◦ 「ずっと一緒に、○○しようね」
- ・◦◦◦ 「もし、この試合に勝ったら」

## 5 過去

- ・ ボロボロになった、お気に入りのシューズ
- ・◦ 錆びついた、あの時のトロフィー
- ・◦ 中学時代の、部活道具
- ・◦◦ つい切り取った、記事の一部
- ・◦◦ 卒業生が起こした、あの日の事件
- ・◦◦◦ 部活勧誘の時の、看板

## 6 非日常

- ・ 隠されてあった、缶ビール
- ・◦ 何度も見る、同じ夢
- ・◦ お忍びで来た、プロの人
- ・◦◦ なぜか目が合う、不良たち
- ・◦◦ 文化祭で使う、小道具
- ・◦◦◦ 名前のない、どこかの鍵

それが……ブカツ

# 【残響表】

## 0: 廃部

あなたが最も恐れていたことが、最悪を上回って起きる。こんなの、誰も望んでない。しかし、それはあなただけではなく、周りも巻き込んでいく。あなたの行動は、あなたの責任だけじゃ、すまなかった。

## 1: 再起不能

「残念ながら……」。あなたはもう、部活を行うことが出来ない。泣いても喚いても願っても、あなたが元の状態に戻ることはない。あなたが行ってきた努力は、今後一生、実らない。

## 2: 退学

空になったロッカーを閉じ、自分の荷物を持ち下駄箱の靴を履く。あなたは、卒業を待たずにこの学校を去ることになった。仲間は悲しむだろうか。怒るだろうか。さよなら、学び舎。さよなら、思い出。

## 3: 怪我

あなたは怪我を負い、部活に参加することが出来なくなった。その原因は元から抱えていたものか、それとも不幸な事故によるものか。ともかく、あなたはあの青春に戻ることができず、ただ、仲間を見守ることしかできない。

## 4: 危機

今、この部が危機に瀕しているのは、あなたが原因だ。前までの活気が嘘みたいに鳴りを潜めている。ただ平和に部活を続けられれば良かったのかもしれない。この部室を見ていると、そう思うのだ。

## 5: 汚名

あなたが廊下を歩くとひそひそと声が聞こえ始める。「ねえ、あの人……」「おい、あいつ……」。それが真実であろうと嘘であろうと嘘であろうと、君の汚名は広がり続ける。その声は、学校だけで収まってくれるだろうか。

## 6~7: 凡庸

あなたがいくら頑張ろうと、どれだけ夢を見ようと、どれだけ涙を流しても、変わらないものがある。才能だ。あなたが輝かしい舞台の真ん中に立てることはない。これが現実だと、あなたは飲み込まなければいけない。

## 8~9: 平穩

今日も学校の門をくぐり、授業を受け、部活に行く。いつもの変りばえのない日常。いいことなのかもしれないけど、もう少し何かあってもいいんじゃないかとも思う。あなたは練習しながら、そう思うのだ。

## 10~12: 成功

無事に、あなたは成し遂げた。望んでいたものはあなたの手の中に。「おめでとう!」。温かい拍手が、あなたを包むだろう。だが、もっと。もっと上があることを、あなたは知っている。

## 13以上: 最高以上

こんなことって、あるのか!? なんと言えがいいか、わからない。高揚感が、抑えきれない。何か、何か言葉にするとしたら、それは、もう、最高だ! 君は、たまたま走り出してしまおう。

※この残響表でPCの死を確定させても良い場合は、『1:再起不能』をこちらに差し替えてもよい。

### **1:無念**

あなたは、死んでしまった。どこからか鼻をすする音が聞こえる。まだ、これからだったじゃないか。もっと、いろいろな思い出を、大切な皆と。そんな想いも、声も、もう届かない。